

統合準備委員会だより

発行：令和8年7月3日
編集・発行：平沢小・院内小統合
準備委員会事務局

■第2回統合準備委員会が開催されました（令和8年5月29日）

令和8年5月29日、金浦公民館にて第2回統合準備委員会が開催されました。各部会より協議状況が報告され、報告案件等について協議しました。

=== 承認された主な事項 ===

1 統合準備委員会の組織体制と運営方針について（教育部会関係）

教育部会における協議状況を踏まえ、各部会の構成員や各部会における協議項目の一部を変更しました。また、前回の統合準備委員会で確認された次の事項等について、再確認しました。

- （1）統合形態は、平沢小学校を存続校とする「融合型統合」である。
- （2）校名、校章及び校歌については、平沢小学校のものをそのまま継承して使用する。
- （3）（1）を踏まえ、PTAに関する協議は、令和9年度から開始する。

2 施設・設備に関する市への要望事項について（教育部会関係）

- （1）教室等の確保
 - ① 特別支援学級の配置
1階「ミーティングルーム」と3階「特活室」の2箇所を普通教室仕様に改修し、特別支援教室として活用したい。
 - ② ミーティング機能の代替
特別支援学級への転用により不足する会議・多目的スペースについては、「第1音楽室」を改修し、代替場所として確保したい。
- （2）老朽化対策と環境整備
 - ① 暖房設備の一括更新
 - ② 校舎の修繕（職員玄関のオートロック、1階教室の窓サッシ等）
 - ③ 遊具の安全性確保

3 教育課程の編成と交流事業の推進について（教育部会関係）

- （1）児童の交流学習計画
統合時に同じクラスとなる現在の4年生以下の児童を対象に、今年度から合同授業や行事での交流を実施する。
- （2）閉校・開校に関連する諸行事
 - ① 融合型統合のセレモニー
儀礼的な「開校式」は行わず、統合後の始業式を「統合・平沢小学校」のスタートとして位置づけ、児童の帰属意識を高める温かなセレモニーとする。
 - ② 院内小学校の閉校事業
地域のシンボルである院内小学校の歴史を締めくくる閉校事業は、院内地区の実行委員会が主体となって検討を進める。
 - ③ 公文書・歴史資料の承継
院内小学校の永久保存文書や記念品等の保管について、平沢小学校のスペースを確認し、散逸しないよう管理体制を構築する。

4 学校生活及び学習用具等について(学校生活部会関係)

- (1) 校内外の生活の決まりごと
令和9年度から両校で検討を進めていく。
- (2) 子ども会組織
町内の児童数に偏りがある。統合しても町内の名前が消えるわけではないが、人数の都合上のまとまり(グループ分けなど)を考慮する必要がある。
- (3) 名札、給食着および体育着
名札は平沢小学校のものを使用。給食着は両校とも同じため、これまでと同じでよい。体育着については検討継続。
- (4) 学習用具
令和9年度から両校で検討を進めていく。
- (5) スクールカラー
平沢小学校のものを引き継ぐ。

=== 継続協議とされた主な事項 ===

Ⅰ スクールバス運行、通学方法について(学校生活部会関係)

(1) 平沢小学校の乗降場所

次の案や意見等を基に、バス運転手等から現地を確認してもらい、運転する側の意見も参考に検討していく。

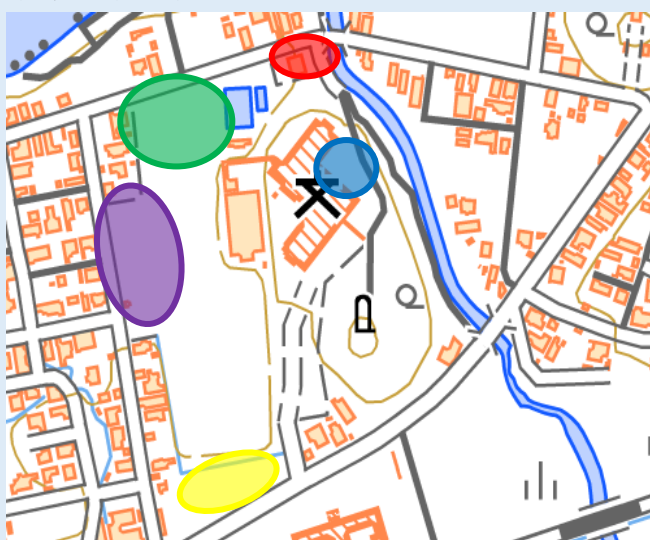
① 事務局案

候補地	特徴・課題
北門付近 (学校用地)	停車スペースが狭く、周囲の道路も狭いが道路拡張は難しい。
プール付近 (学校用地)	保護者の送迎スペースになっている。周囲の道路は狭いが、道路拡張は難しい。
南門付近 (私有地)	敷地が比較的広く、整備しやすい。私有地が含まれるため、今後交渉が必要。

② 今回の統合準備委員会で出された案

候補地	特徴・課題
児童玄関前 (学校用地)	学校の目が届き、ロータリーや待合場所の整備が不要。徒歩により登下校する児童の安全対策が課題。
グラウンド西側 (学校用地)	校地内のため、乗降場所までの動線は比較的安全。待合所の整備は不要(急な天候悪化時は体育館に避難、トイレも近い)。

乗降場所候補地 位置図



地理院地図をもとに、にかほ市教育委員会が加工

- … 北門付近
- … プール付近
- … 南門付近
- … 児童玄関前
- … グラウンド西側

③ 今回の統合準備委員会で出された主な意見等

- ・ バスロータリー整備の際、待合所等の雨風をしのげる施設の設置の検討もお願いしたい。
- ・ 待合所の整備が難しいようであれば、先生方が児童を見守りながら誘導する方法もあるのでは。
- ・ バスが待機できるスペースが必要。
- ・ 乗降場所が職員室から見えない場合、カメラ等の設置により職員室とつないで欲しい。
など

(2) 運行計画

今回の準備委員会で出された意見等を基に、引き続き検討していく。

① 事務局案

車両想定	小出線：釜ヶ台～伊勢居地経由～平沢小、中型バス（45人乗り）1台 水沢・院内線：水沢～院内経由～平沢小、マイクロバス（29人乗り）1台
想定乗車児童数	小出線：45人、水沢・院内線：27人
乗車想定時間	小出線：45～50分程度、水沢・院内線 25分程度

② 今回の統合準備委員会で出された主な意見等

- ・ 相当の移動時間を要する釜ヶ台地区について、コミュニティバスを利用してもらうことで、下校時の対応も2台体制での運行が可能になるのでは。
- ・ コミュニティバス利用の場合、乗降場所が仁賀保駅となるが下校時に乗り遅れた場合の対応が不安。
- ・ コミュニティバスの路線を平沢小学校まで延伸できないか。
- ・ 小出線の乗車人数と停車場所を減らし、小出線の一部を水沢・院内線で回して、両路線の運行時間が均等になるぐらいの路線案を再度検討いただきたい。
- ・ 想定乗車児童数が車両定員と同じで全く余裕がない状態である。天候等によりある程度の余裕は必要ではないか。

2 学校生活及び学習用具等について(学校生活部会関係)

○ 体育着

新1年生の保護者にアンケートを実施し、PTAや学校運営協議会にて協議し、本年10月を目途に方針を決定する。

■統合準備委員会委員名簿

No.	区 分	所属団体等	専門部会	No.	区 分	所属団体等	専門部会
1	校長	平沢小学校校長	教育部会 PTA部会	11	PTA 正副会長	平沢小学校PTA副会長	学校生活部会
2		院内小学校校長	学校生活部会	12		平沢小学校PTA副会長	学校生活部会
3	教頭	平沢小学校教頭	教育部会 PTA部会	13		平沢小学校PTA副会長	PTA部会
4		院内小学校教頭	学校生活部会	14		院内小学校PTA副会長	学校生活部会
5	学校区内自治会の地区代表	平沢地区会長会代表	学校生活部会	15		院内小学校PTA副会長	学校生活部会
6		院内地区会長会会長	学校生活部会	16		院内小学校PTA副会長	PTA部会
7		小出地区会長会代表	学校生活部会	17	学校運営協議会会長	平沢小学校学校運営協議会会長	PTA部会
8		釜ヶ台地区会長会会長	学校生活部会	18		院内小学校学校運営協議会会長	PTA部会
9	PTA 正副会長	平沢小学校PTA会長	PTA部会	19	保育園及び認定こども園保護者会代表	にかほ保育園保護者会会長	学校生活部会
10		院内小学校PTA会長	PTA部会	20		認定こども園仁賀保保護者会会長	学校生活部会(R8) PTA部会(R9)

■統合準備委員会の組織（部会）と協議事項

各専門部会では、主に次の事項について協議・検討します。

・教育部会

- ①教育課程、学校行事、研修計画、保健・給食指導、交流学習
- ②施設備品、施設整備 等

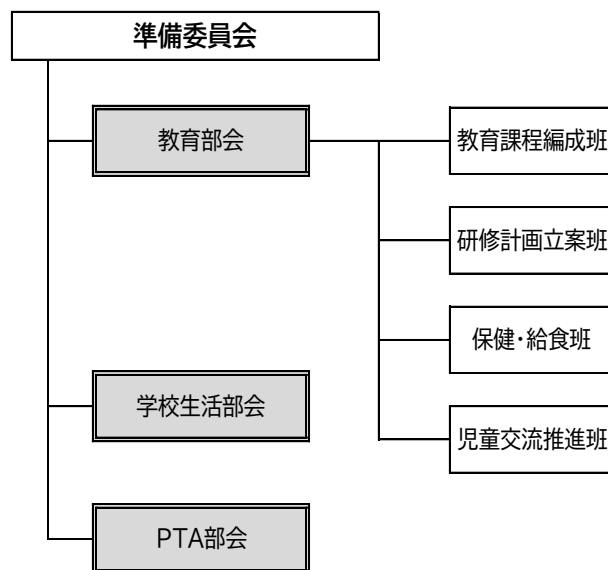
・学校生活部会

- ①校内外の生活の決まり事
- ②体育着、名札、給食着
- ③通学体制 等

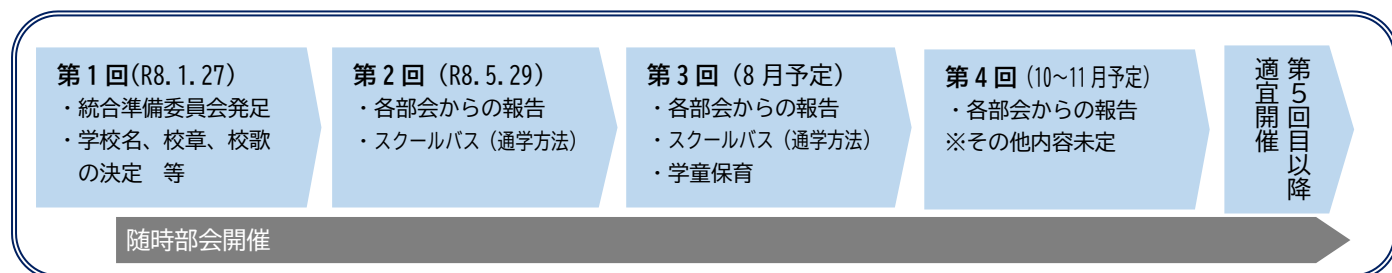
・PTA 部会

- ①PTA 組織運営
(組織編制、規約、予算関係、役員選出、運営計画)
- ②PTA 年間事業計画 等

＜組織図＞



■統合準備委員会の開催スケジュール（予定）



※第5回目以降は、協議状況に応じて開催していきます。

統合準備委員会より

統合準備委員会では、児童が安心して学校生活を過ごせるよう配慮しながら、教育環境の整備に最善を尽くしてまいります。

統合準備委員会に関するご意見をお聞かせください。

「統合準備委員会だより」のほか、会議録、会議資料は、市のホームページでご覧になれます。 https://www.city.nikaho.akita.jp/gyosei/kosodate_kyoiku/kyoikuiinkai/6556.html



【問い合わせ先】

平沢小学校・院内小学校統合準備委員会事務局

にかほ市教育委員会 教育総務課 TEL：0184（38）2259／mail：kyouiku-sm@city.nikaho.lg.jp